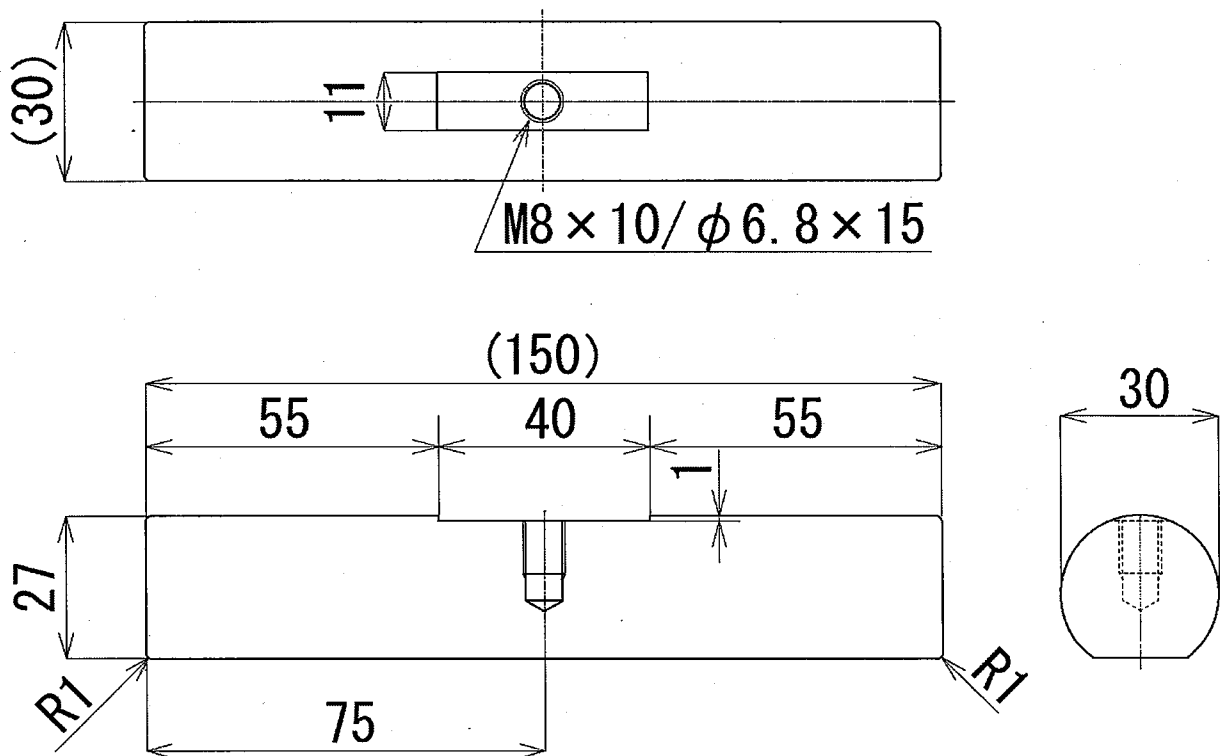


2 高等学校 工業科 (機械) 実技 (問題)

(1枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次に示す設計図を基に、与えられた卓上ボール盤と準備された工具等を使用して、途中まで加工している真鍮 (C3604BD) を完成させなさい。表面性状は問わないものとし、寸法公差は $\pm 0.3\text{mm}$ とします。また、加工を行う前に、設計図を基に記入用紙に示すそれぞれの作業内容について、その目的と安全を確保するための留意点を記入用紙2枚にそれぞれ書き、1枚を試験官に提出しなさい。ただし、記入に当たっては、記入用紙の「【例】けがき」に示す記入例を参考にする事。



2

高等学校 工業科（機械）実技（記入用紙）

(1枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

作業内容	目的	安全を確保するための留意点
【例】 けがき	寸法を正確に測定し、加工する位置を決めるため。	けがき針の使用方法
切断作業		
切削作業 (ヤスリ作業)		
穴あけ作業		
ねじ切り作業		
仕上げ作業		